



昆中通信

校訓 拓く（英知・創造・愛郷）
自主性に富み生き生きと生活する人間
☆ 学力を身につけた生徒
☆ 意志の強固な生徒
☆ 体力の充実した生徒
☆ 思いやりのある生徒

令和7年10月24日（金）No.7

釧路町立昆布森中学校

互いに認め合い、高め合うために

校長 岩谷 拓実

10月4日（土）に開催した昆中祭に際しましては、釧路町教育委員会教育長様をはじめ、多くの保護者・地域の方々にご来校いただき、深く感謝申し上げます。一人一人の生徒が時間をかけ、工夫し認め合い、声をかけながら作り上げた演劇・合唱はいかがだったでしょうか。何かの折に、生徒に声をかけていただけるとありがたいと思います。

仲間と協力し、何かを作り上げる・成し遂げるために大切なことは、明確な目的が必要です。「こうなりたい」「こうしたい」という、かかわる全員に共通の願いです。社会においては、この「目的」そのものを作り上げる必要性に迫られることもあります。が、学校生活においては、多くの場合この目的があらかじめ設定されていることが多いです。社会に出るための練習、経験だと考えればよいでしょう。大切なことは、その目的がどれだけ深く理解できているかで取組の過程の充実や、最終的な成果が決まってくることです。そのために必要な大切な要素は、一人一人が自分の考えていることを相手に正しく（正しい手法で）伝えることと、相手の考えをどれだけ尊重することができるかです。

3人で何かを作り上げるとします。一人一人の力を10とすると、合わせて30になります。しかし、

一つの目的に対する相手の考えを深く理解し、自分の考えていることや行動をそこからプラスすることで、その人の力は10の力を11や12にすることができます。そうすることで、3人の力は30ではなく35にも40にもなるのです。学校において、そして将来社会において関わる人と力を合わせ、物事を成し遂げる「協力」「協働」の意味と価値はここに 있습니다。

今回の昆中祭を通し、自分の力や考え方に変化を感じた生徒も多いでしょう。それが一人一人、ひいては昆中全体の「成長」です。一生懸命真剣にやったにも関わらず、上手くいかなかったこと・失敗したことは、「次にやるときはこうすればいい」と気づく「価値ある学び」です。ともに力を合わせ、目指すところに到達したときの充実感・達成感を、この後もいろいろなところで味わえるよう、頑張ってもらいたいと思います。

言われたことをその通りやることは、確かに失敗することが少なく安全かもしれませんが、多くの失敗を重ね、それを乗り越えて人は成長します。みなさんの周りにいる大人もみなそういった経験を重ねてきています。どうなるかわからないことをやることは、どんな人でも不安になります。しかし、「やらなければ」成果も成長もあり得ません。4月の入学式で言った言葉をもう一度繰り返します。「あなたがころんでしまったことに関心はない。そこから立ち上がることに関心があるのだ」。ぜひ、多くのことに挑戦してください。

11月 行事予定

日	曜	行 事 予 定 ①=学年
1	土	部
2	日	
3	月	文化の日
4	火	部 美術書写展表彰式 民生委員来校 11:30
5	水	部 AED 講習 富原中公開研究会
6	木	部 ③総合C学力テスト 生徒会活動
7	金	部 ③後期中間テスト範囲提示
8	土	部
9	日	釧P連研究大会標茶大会 9:00-12:00
10	月	部 全校朝会
11	火	部 校長会議（バド全日本 Jr.～16日）
12	水	水産学習(調理)3・4h
13	木	部 食育
14	金	部 数学検定 釧路教頭会研究大会
15	土	部
16	日	
17	月	部
18	火	部 ③メディアコントロールデー・放課後学習～20日 教頭会議
19	水	生徒会活動
20	木	SC12:00-16:00 校内研修
21	金	③後期中間テスト 職員会議
22	土	部
23	日	勤労感謝の日
24	月	振替休日
25	火	部
26	水	部 遠矢小学校公開研究会
27	木	部
28	金	部
29	土	中学生新人バド大会～30日
30	日	町P連研究大会別保大会 9:35-12:00

目標にむかって 認め合う 高め合う

昆中祭開催

23人23色

一人ひとりの個性を尊重し、認め合おう



今年度の昆中祭は10月4日（土）、久々の休日開催となりました。辻川教育長様をはじめご来賓、地域・保護者の方々、卒業生や弟妹たちなど、多くの方々にご覧いただくことができました。生徒たちは、「見ていただく」ことで喜びややりがい、充実感を感じています。

実は「見ていただく」機会は、人が成長するきっかけとして大変重要です。コミュニケーションの始まりは「相手に何かを伝えたい」という他者への意識です。同時に無意識のうちに他者からの評価を期待します。「いいね」を欲しがると同じで承認欲求とも言います。そして他者からの好評価で承認欲求が満たされると、さらに向上したいという意欲につながります。

幼い頃は、「ねえ、見て！」とぐいぐいアピールした子が思春期に入ると「来ないで」に変わることがあります。これも成長過程の一つですが、さらに成長するため、照れを乗り越え自分の姿や言葉で思いを他者と伝え合える力が必要です。

他者と理解し合いながら解決する力は「人として身につけるべき重要な力（キー・コンピテンシー）」として、国際標準の指標になっています。

「自分のために頑張る」のはもちろん、「他者にどう見て(して)ほしいから自分はこうしたい」という他者意識を持つ昆中生であれと願います。



2年 職場体験学習

才能なきことを憂う必要はないが、熱意なきことをおそれなくてはならない。
松下幸之助(パナソニック創業者)



味の時計台イオン釧路店 様



釧路市動物園 様



DCM本場店 様



株式会社残間金属工業 様

10月9・10日、2年生が職場体験学習を行いました。キャリア教育の一環で、生徒が職場で働くことを通して、労働の意義や喜び、さらには責任や厳しさなども実感しながら、将来どんな生き方をしたいかを深く考えることを目的として行っています。

生徒を受け入れて仕事を体験させてくださる事業所の協力が欠かせません。今年度は釧路町内・市内4事業所が本校の生徒たちに貴重な機会を提供してくださいました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

後期生徒会役員選挙

10月14日(火)生徒会役員選挙が行われ、新三役が決定しました。

会 長 2年 K・R
副会長 1年 T・T
書 記 1年 N・N

23人23色、全員で頑張ります。

草の根教育実習

8月に続き、10月27日（月）から5日間、「草の根教育実習」が行われます。星槎道都大学の川越駿介さんが本校での実習を希望し、最終日に体育の授業も行います。生徒には、「自分のキャリア実現に向けて努力する先輩の姿」からも学んでほしいと思います。

標茶 P T A 研究大会 別保

釧P・町Pの研究大会が行われます。釧Pの参加者は決まりましたが、町Pはまだ募集中です。参加のご協力をお願いします。

	釧P研鶴居大会	町P研別保大会
期日	11月9日（日）	11月30日（日）
時間	9:15～12:00	9:35～12:00
場所	標茶町コンベンションホールういず	別保小学校体育館
講演	釧路短期大学 教授 山崎 美枝 様	北海道医療大学 教授 富家 直明 様
参加	新妻さん・戸田さん・校長・教頭	10/31まで募集中！

昆布森中学校の最新情報は HP から

最新情報に随時更新しています。こちらからブックマークをお願いします。

<https://konbumorijh.kushirocho.ed.jp/>

